

## 新型コロナウイルス感染症に関する NSG カレッジリーグの取り組みについて

～ 在校生の皆さんへ ～

5月25日、政府は特別措置法に基づく緊急事態の解除を宣言しました。5月27日には新潟県でも県知事より、外出自粛等の制限が段階的に緩和される方針が示されました。

しかしながら、ワクチンや特效薬が市場に広がり感染爆発が十分に抑制される状態になるには、最低でも1～2年かかるだろうとされています。

しばらく続く With-Corona の中、学校が本来の機能を発揮できるように「新しい生活様式」を実践しつつ感染拡大防止等の取り組みを行いながら、国際映像メディア専門学校でも徐々に学校活動を再開致します。

### ●授業・学校活動について

5月29日までの授業を遠隔システムで行うことと致します。遠隔授業に必要な環境を整備するため、自宅のネットワーク環境が不十分な学生に対して、モバイル Wi-Fi ルーターを貸与する等のサポートを行っております。6月1日からは、通勤・通学ラッシュを避ける為、2時限開始を原則として、対面授業を再開致します。6月15日以降は時間を限定しながら実習室の放課後利用も検討していきます。その際には、3密を防ぎ一定の距離(ソーシャルディスタンス)が確保された環境で実施するなど、感染症への警戒を怠ることのないように致します。なお、再び感染症が拡大する事態が発生した場合には、遠隔授業に切り替えるなど、必要な措置を取ることに致します。

### ●経済的理由により学業継続が困難な学生に対する支援

国や自治体の「家計急変等により学修の継続が困難な学生を救済するための奨学金（給付型、貸与型）」を個々の状況を確認し紹介致します。また、国や自治体の奨学金が適用できない学生にも対応する、NSG カレッジリーグ独自の「災害奨学融資制度」や「学費分割納入制度」、「学費延納制度」等を用意し、学生が活用できるように致します。

国や自治体による奨学金や給付金、授業料減免制度を活用しながら、国際映像メディア専門学校の学生たちが、新型コロナウイルス感染症の影響による経済的困窮で学業の継続を断念することがないように支援をまいります。

### ●学生サポート体制について

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、これまでとは違った生活を余儀なくされる状況下では、不安やストレスを感じやすくなります。国際映像メディア専門学校では、修学上や生活上の悩みを抱える学生に対する支援を強化しています。クラス担任による個別対応、学生課スタッフや学費サポートセンタースタッフによる学費相談のほか、スクールカウンセラーへの相談も無料で受けられます。先の見通しが立てにくく不安を抱える学生に、これまで以上に寄り添ったサポートをしております。

### ●オープンキャンパス・AO・入学試験について

感染防止のため、WEB オープンキャンパスやWEB 相談会を実施しています。緊急事態の解除が宣言されてからは、定員制のオープンキャンパスや個別相談会も開催されていますが、例年のように何度か学校に足を運んで進路を決めることが難しい状況です。国際映像メディア専門学校では、AO 入試エントリー前にオープンキャンパスへの来校参加を必須としておりましたが、2021年度生より、出張個別進路説明会（ガイダンス）やWEB オープンキャンパスへの参加でAO エントリー可と要件を変更しております。また、AO 審査につきましても、オンライン面接を受け付けております。是非お問合せください。

また、入学試験については今後の状況を踏まえて、実施方法を検討しております。新型コロナウイルス感染症の状況の変化により、その都度変更が必要になる事態も考えられますので、学校のホームページ等で情報を提供してまいります。また、皆さまが安心してご受験いただけるように感染防止対策に万全を期して準備を進めてまいります。

### ●就職の支援について

新型コロナウイルス感染症の拡大が懸念され、3月以降開催の学校内合同企業説明会や企業が主催する各種説明会が中止となり、今年度の就職活動は例年と大きく異なるスケジュールとなっております。

選考もWEB 説明会やWEB 面接等を行う企業も多く、選考時期が遅れるなどの影響も出ています。国際映像メディア専門学校でもこうした状況を受け、Web での企業情報提供を行う等、就職活動のオンライン化に対応した就職支援を行っております。

具体的には、Zoom、Teams 等を利用したリモートでの個別就職相談や面接練習、Web でのエントリーシートや履歴書の添削、Web での求人票等の情報開示等を行っております。例年同様の就職サポートができるよう、最大限の支援を行って参りますので、就職活動に関する不安がある方は、各学校の就職担当またはクラス担任に気軽に相談してください。

### ●各学校の教育活動について

国際映像メディア専門学校では、緊急事態宣言の発令以前より教職員や学生への注意喚起、感染予防措置を行ってまいりました。また、教職員や学生に感染者が発生した場合の対応について「新型コロナウイルス対策本部」を設置し、共通ルールを作り、対策を行ってまいりました。

緊急事態宣言は解除されましたが、しばらくは With-Corona の生活を続ける必要があります。懸念される第2波、第3波への警戒も怠ることはできません。未だ先が見通せない状況ではありますが、必ずおとずれる Post-Corona の時代に向け、国際映像メディア専門学校では学生が安心して学校生活を送れるように必要な対策や支援を継続してまいります。

### ●最後に

これまでの日常からは想像もできなかったようなことが起こり、目に見えないウイルスは経済にも大きな打撃を与えました。このような時代だからこそ、専門学校で学ぶことは大きな意味があることを再認識することができたと思います。

「手に職」をつけるために、自分の好きなこと・得意なことを学び、生き抜く力と社会に貢献できる力を身につける。これこそ専門学校で学ぶことの強みでもあります。

今、この時期をどのように過ごすか、将来の夢に向かって考え行動できるかが重要です。この困難な状況を乗り越えることで、輝かしい未来がきっと待っています。国際映像メディア専門学校教職員一同、皆さんを全力で応援しますので、安心して学校生活を送ってください。